



2019年4月24日

各 位

会 社 名 アストマックス株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 本多 弘明  
 (JASDAQ スタンダード・コード 7162)  
 問合せ先 常務取締役 小幡 健太郎  
 電話 03-5447-8400

### 剰余金の配当（期末配当及び特別配当）に関するお知らせ

当社は、2019年4月24日開催の取締役会において、下記のとおり、2019年3月31日を基準日とする剰余金の配当（期末配当及び特別配当）について決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

#### 1. 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2019年1月31日公表)	(ご参考) 前期実績 (2018年3月期)
基 準 日	2019年3月31日	同左	2018年3月31日
1株当たり配当金	11円00銭 (普通配当4円05銭) (特別配当6円95銭)	未定	11円00銭 (普通配当4円05銭) (特別配当6円95銭)
配当金の総額	144百万円	—	144百万円
効力発生日	2019年6月26日	—	2018年6月28日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

(注) 当社は、2015年6月26日に開催いたしました第3期定時株主総会において、剰余金の配当を取締役会決議で行える旨の定款変更を行っております。

#### 2. 理由

当社は、長期的に企業価値を高め、株主の皆様へ還元することが、企業として最も重要な課題であると考えております。従来より、当社の剰余金の配当は連結当期純利益の30%を目処に、期末配当を年1回行うことを基本方針としております。同方針に基づき、業績並びに今後の経営環境等を考慮し、利益剰余金を原資として1株当たり4円05銭の期末配当を行います。

また、2016年8月31日付で開示しましたとおり、子会社株式売却により増加する資本剰余金の額の30%を目途とする金額の3分の1を特別配当とする方針を決議しており、同方針に基づき1株当たり6円95銭の特別配当を行います。

期末配当と特別配当を合わせて、1株当たり11円00銭の剰余金の配当を実施することといたしました。

#### (ご参考) 年間配当の内訳

基 準 日	1株当たり配当金 (円)				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
当期実績 (2019年3月期)	—	0円00銭	—	11円00銭	11円00銭
前期実績 (2018年3月期)	—	0円00銭	—	11円00銭	11円00銭

以上